

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0101	実施計画
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	家庭教育力の充実	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	・子どもと保護者 ・地域住民	講座・教室等を通じて、家庭教育・地域教育への理解を深め、人づくり・つながりづくり・地域づくりを進める。 【家庭教育学級】対象：小中学生の保護者、家庭教育に関心のある者 ・小学校9校区で学級を編成し、家庭教育と仲間づくりの教室を、年4回程度教室生の自主運営で開催する。 【思春期家庭教育学級】対象：思春期の子の保護者、家庭教育に関心のある者 ・思春期の特徴や心や体の変化を学ぶ講座を2期(各4回)に分けて開催する。 【親子ふれあい教室】対象：小中学生とその保護者 ・親子で体験・学習を行い、ふれあいを深める教室を開催する。 【青少年発明クラブ】 ・小中学生が、ものづくりを通じて創意とくふうを学ぶ。(R2発足) 【地域の教育力補助金】 ・体験活動や健全育成などの地域ぐるみで子ども達を健やかに育む活動を行う団体に対して補助金を交付する。(補助率1/2・上限4万円) 【民踊講習会】 ・地域の盆踊りを盛り上げる盆踊り講習会を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	家庭教育、地域教育への理解が深まり、家庭・地域での教育力が向上している。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 家庭・地域教育関係講座等の延開催数(家庭教育学級、思春期、親子ふれあい、地域の教育力、民踊)	回	40	51	90	54	
	B 地域の教育力補助金申請団体数	団体	4	0	7	1	
成果指標	C 家庭・地域教育関係講座等の延参加者数	人	1,600	892	2,200	973	
	D						
事業費 計			712	921	1,444	1,023	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		2	14	71	63
		オ 一般		710	907	1,373	960

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況)家庭・地域教育関係講座等の延参加者数が、前年度実績から81人増加している。 (原因)前年度が1回の実施であった親子天体観測教室を今年度は4回実施できたことに加え、前年度0件であった地域の教育力推進事業費補助金申請が今年度は1件あったことが要因となっている。
--------	--	---

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

子ども会活動支援事業

[296]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0201	実施計画	
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	地域教育力の充実	担当	こども子育て部 こども課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

対象(誰、何に対して事業を行うのか)
 ・こども(児童)
 ・ジュニアリーダーズクラブ

意図(対象をどのような状態にしたいのか)
 子ども達が、同世代、異年齢との交流をおこない、さまざまな事を学んでいる。子ども会に多くの方が加入し、地域交流の基盤となっている。小学生へ遊びを指導できるジュニアリーダーが養成されている。

手段(事務事業の内容、やり方、手順)
 登録子ども会の支援
 尾張旭市子ども会登録に関する要綱により市へ登録の届出をした地域の子ども会を支援する。
 ・活動保険の提供
 ・子ども会向けのイベント、優待情報の提供
 ・登録子ども会向けのイベント開催
 ジュニアリーダーズクラブの支援
 ジュニアリーダーズ会員の指導力の向上を図る。
 ・活動支援
 ・指導者研修委託
 <尾張旭市子ども会連絡協議会(市子連)の活動休止>
 ・令和2年度で市子連が活動休止となったため、令和3年度から事業内容を見直し、従前の市子連加入子ども会への補助金による支援から登録子ども会の活動を支援する制度とした。
 ・これに伴い活動指標Bの指標を変更(令和3年度から)
 変更前の指標
 活動指標B:補助金額(市子ども会連絡協議会)(校区子ども会連合会)(地域子ども会)(ジュニアリーダーズクラブ)

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 委託金額(ジュニアリーダーズクラブ)	円	29,095	230,000	375,000	365,000	
	B 登録子ども会数	円	185,393	41	30	44	
	成果指標	C ジュニアリーダーズクラブ会員数	人	24	21	20	23
		D 子ども会加入率	%	11.1	23.0	20	21.7
事業費 計			215	328	975	736	
指標・事業費	財源内訳		ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
			オ 一般	千円	215	328	975

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	(状況) 成果指標Cは概ね前年と同数。成果指標DはR3から1.3ポイント減少している。 (原因) 成果指標D子ども会加入率は、登録子ども会数が13団体増えたにも関わらず減少しており、子ども会に加入する子どもの割合が減少していることを示している。これは、生活様式の変化などに伴い子ども会活動に参加する必要を感じない世帯が増加したためと考えられる。登録子ども会からは解散・活動休止の相談も多くなっており、子ども会加入率の増加はかなり厳しい状況となっている。
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

学校地域連携事業

[298]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0301	実施計画	
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	学校・家庭・地域の連携	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	学校、地域住民	<p>学校運営協議会 令和4年度から市内の各小中学校に設置し、学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える取組を実施している。</p> <p>学校運営協議会委員選任 校長が推薦する人物を学校運営協議会委員として任命し、学校運営や教育活動への助言、学校と家庭や地域社会との連携の在り方への助言及びその他必要な業務を行ってもらい、謝礼を支払う。</p> <p>スクールガード支援 校区ごとに地域の方をスクールガードとして登録し、児童の登下校時の安全を見守っていただく。 登録されたスクールガードの方に帽子等の資材を配布し、活動を支援する。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 地域学校支援推進事業実施校区数	校	9	9	9	9
	B					
成果指標	C 授業等の支援に参加した市民の数	人	559	991	1,200	761
	D 地域活動に参加した児童生徒、教職員の数	人	1,648	1,657	1,800	1,563
事業費 計			2,097	1,965	2,970	2,219
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	2,097	1,965	2,970

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>状況 成果指標Cについては、230人減少した。成果指標Dについては、94人減少した。 (原因) 成果指標C及びDいずれも、新型コロナウイルス感染拡大による活動縮小の影響を受けたものと思われる。</p>
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が大きい	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

地域学校協働活動推進事業

[1307]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0303	実施計画
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	学校・家庭・地域の連携	担当	教育委員会事務局 教育政策課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	各校区で育つ児童生徒	<p><地域未来塾> 学習支援事業(地域未来塾)の実施により、児童生徒の学習意欲の充実及び向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中、高校生を対象 ・委託により教員OBや教員を目指す大学生などによる学習支援を行う。 ・希望者制、自主学習スタイル ・県費補助事業
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>H30年度から開始し、R元年度途中で委託事業者の都合により事業中止 R2年度から新たな事業者を公募し、実施 令和5年度から東部地区に加えて、西部地区で新たに実施 放課後子供教室、土曜日の教育支援活動のメニューもあるが、本市は未実施</p> <p>令和3年度の成果指標(実績値)を、述べ利用生徒数/実施回数でなく、実利用生徒数/月で記載していたため、35人から27人に修正する。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 委託料	千円	1,836	2,662	6,800	3,114	
	B						
成果指標	C 地域未来塾平均参加者数	人	31	27	40	29	
	D						
事業費 計			1,836	2,662	3,800	3,114	
財源内訳		ア 国					
		イ 県	千円	1,216	1,718	2,400	2,069
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		620	944	1,400	1,045

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の額は、当初計画額より減少した。 ・未来塾の登録者数、平均参加者数も増加し、順調に実施している。 <p>(原因)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの緊急事態宣言等により、開催日数、開催時間が減少したため。 ・定員(50名)を設けており、現受託者のみでこれ以上の成果向上は難しいが、地域未来塾を拡充することで、さらなる成果向上が見込まれる。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が大きい	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	地域未来塾の拡充を検討します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
令和4年12月議会において債務負担行為の議決を受け、令和5年度から地域未来塾(西部地区)を拡充実施することとした。予算議決後、公募型プロポーザルを実施し、開催準備を進めた。			

幼稚園就園支援事業

[281]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0401	実施計画	
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	04	就園・就学の支援	担当	こども子育て部 保育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>・市内私立幼稚園</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・教育振興事業費補助により、次世代を担う子どもたちの健全育成が図られている。</p>	<p>【私立幼稚園教育振興事業費補助】</p> <p>・市内私立幼稚園に幼児教育の振興を図り、次世代を担う子どもたちの健全育成に資することを目的に「教育活動の充実事業」「教育環境の充実事業」「子育て支援事業」に要する経費を補助する。</p> <p>令和元年9月まで、私立幼稚園に就園させている保護者の経済的負担を軽減し、幼稚園に就園しやすくすることを目的として、私立幼稚園就園奨励費補助事業を行っていたが、令和元年10月以降に子育てのための施設等利用給付が導入されたことに伴い制度が廃止された。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 就園奨励費補助をおこなった園児数	人	535	543	0	527
	B 教育振興事業費を補助をした市内私立幼稚園数	園	4	4	4	4
成果指標	C					
	D					
事業費 計			1,135	1,143	1,250	1,127
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,135	1,143	1,250

R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	--	--

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

小学校児童就学援助事業

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0402	実施計画	
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	04	就園・就学の支援	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	経済的に就学困難な児童の保護者又は特別支援学級在学児童の保護者	<p>対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的な理由により就学困難な児童の保護者 (生活保護を受けているかた、生活保護が停止又は廃止されたかた、市町村民税が非課税又は減免されたかた、個人事業税又は固定資産税が減免されたかた、国民年金の保険料が免除又は国民健康保険税が減免若しくは徴収猶予されたかた、児童扶養手当が支給されたかた、生活福祉資金貸付を受けたかた、日雇労働被保険者手帳をもっている又は職業安定所登録日雇労働者であるかた、その他、経済的に困窮していると教育委員会が認めたかた) ・特別支援学級在学児童の保護者 <p>補助の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、通学費、学校給食費、医療費 <p>支給時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入学学用品費(入学後) 5月末日 ・新入学学用品費以外 7、12、3月の中旬 ・新入学学用品費(入学前) 2月中旬
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	経済的に就学困難な児童の保護者又は特別支援学級在籍児童の保護者の経済的負担が軽減されている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 就学援助認定件数(小学校)	件	446	439	446	438
	B 特別支援就学奨励認定件数(小学校)	件	35	34	35	40
成果指標	C					
	D					
事業費 計			33,544	37,027	42,720	39,302
財源内訳		ア 国	613	796	567	859
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	32,931	36,231	42,153

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	
	【成果指標の状況】 未設定	
	【成果向上余地】 未設定	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

中学校生徒就学援助事業

[284]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0403	実施計画	
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	04	就園・就学の支援	担当	教育委員会事務局 学校教育課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	経済的に就学困難な生徒の保護者又は特別支援学級在学生徒の保護者	<p>対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的な理由により就学困難な生徒の保護者(生活保護を受けているかた、生活保護が停止又は廃止されたかた、市町村民税が非課税又は減免されたかた、個人事業税又は固定資産税が減免されたかた、国民年金の保険料が免除又は国民健康保険税が減免若しくは徴収猶予されたかた、児童扶養手当が支給されたかた、生活福祉資金貸付を受けたかた、日雇労働被保険者手帳をもっている又は職業安定所登録日雇労働者であるかた、その他、経済的に困窮していると教育委員会が認めたかた。)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>・特別支援学級在学生徒の保護者</p> <p>補助の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、通学費、学校給食費、医療費 <p>支給時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入学学用品費(入学後) 5月末日 ・新入学用品費以外 7、12、3月の中旬 ・新入学学用品費(入学前) 2月中旬

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 就学援助認定件数(中学校)	件	336	294	336	284
	B 特別支援就学奨励認定件数(中学校)	件	13	15	13	9
成果指標	C					
	D					
事業費 計			34,363	32,904	41,408	35,323
財源内訳		ア 国	362	465	350	301
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	34,001	32,439	41,058

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】	未設定	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

私立学校修学支援事業

[1263]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0404	実施計画
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略
基本事業	04	就園・就学の支援	担当	教育委員会事務局 教育政策課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>私立学校に在籍する児童生徒の保護者</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>教育に係る経済的負担の軽減を図る。</p>	<p>保護者等に対して助成を行うことにより、教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立学校教育の振興に寄与する。</p> <p>対象 次の全ての要件に該当する児童生徒の保護者 ・10月1日において、私立学校に在籍する方 ・10月1日において、その保護者が尾張旭市に住所を有する方 ・所得基準の「甲」、「甲」、「乙」又は「乙」区分に該当する方 対象となる私立学校は、私立の小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び専修学校(修業年限が3年の高等課程に限る。)</p> <p>補助額(年額) ・「甲」18,000円 ・「甲」15,000円 ・「乙」及び「乙」12,000円 ・「多子加算」5,000円</p> <p>手続き ・9月 申請書配布 ・10月 受付期間 ・12月 交付決定、支給</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 補助金額	千円	7,737	8,127	8,000	8,637
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			7,737	8,127	8,000	8,637
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	7,737	8,127	8,000

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	
	【成果指標の状況】 未設定	
	【成果向上余地】 未設定	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

社会教育委員設置事業

[335]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	23-0901	実施計画	
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	社会教育委員	<p>設置根拠 社会教育法 第4章 社会教育委員(第15~19条)</p> <p>職務 諸計画の立案/教育委員会の諮問に応じ意見を述べる/諮問に応えるため必要な研究調査を行う/青少年教育関係団体・指導者に助言と指導を行う</p> <p>任期 令和3年6月1日~令和5年5月31日</p> <p>社会教育委員会 ・尾張旭市社会教育委員会 年2回程度 研修会等 ・愛知県社会教育委員連絡協議会総会、講演会 ・愛知県社会教育委員連絡協議会東尾張支部総会、講演会 ・愛知・地域づくり推進大会 ・愛知県社会教育委員連絡協議会東尾張支部研修会 ・東海北陸社会教育研究大会(R4:愛知大会) 各種委員会 ・家庭教育推進運営協議会 年3回程度</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

社会教育委員会が、本市の社会教育に関する計画立案、活動に対し積極的に助言を行っている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 社会教育委員会の開催数	回	2	2	2	2
	B 社会教育委員会の活動回数(委員会、研修会、総会、県家推協、催事)	回	2	5	15	7
成果指標	C					
	D					
事業費 計			120	305	433	330
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	120	305	433

R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>
--------	--

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

学校給食センター庶務事務

[1385]

事業の位置づけ

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0812	実施計画
施策	03	総合的な教育連携の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 学校給食センター	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務 課の職員	課の庶務に関すること ・文書の收受及び管理 ・庁内外の照会文書に関する調査、報告のとりまとめ ・時間外勤務、出張命令書の整理 ・備品、消耗品の調達及び管理 ・予算、決算に関する事務
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・庶務事務が正確かつ円滑に進んでいる。
・事務の見直し・改善により、所要時間の短縮が図られている。
・突発的な事項等に対して迅速・的確に対応できている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A						
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計		千円			962	896	
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般			962	896	

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) (原因)
--------	--	--------------

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-